



## 顧客とのつながりを作りマネタイズを実現するシステム開発の実践

株式会社システムインテグレータ  
E-Commerce事業部 営業部  
マネージャー 今江 圭希

# はじめに：株式会社システムインテグレータ ご紹介

1.

1996年に日本初のECサイト構築パッケージを開発

2.

累積1,100サイト、EC事業年商数百億の大規模サイトでも採用

3.

プログラムソース・DB完全公開のオープンアーキテクチャパッケージ

4.

ECサイト開発の内製化を支援

# はじめに：株式会社システムインテグレータ 事業紹介

- 1995年の創業以来、時代のニーズにあった自社プロダクトを提供し続けています。
- バックオフィスからフロントまでの業務をカバーしているだけでなく、デジタル化を支える開発業務そのものの効率化までご提案していることが我々の事業の特徴です。

## ECサイト構築パッケージ



- EC年商数百億円規模にも対応
- 高いカスタマイズ柔軟性
- 豊富な連携ソリューション

## ER図作成ツール



- ER図を素早く作成
- DBとも直接連携
- DB情報からER図のリバース生成も

## プロジェクト管理ツール



- システム開発に必要な全ての機能を備えた国内唯一のツール
- 全社のプロジェクトを見える化

## プログラミングスキル判定サービス



- エンジニア採用時のミスマッチ防止
- 社内プログラミングスキルの向上を支援
- 定額プラン・従量プラン

## データベース開発支援ツール



- 主要データベースに対応
- SQL実行、ストアプログラム開発をGUIでサポート

## 完全統合型WEB-ERP



- 日本の商習慣に適したERP
- 幅広い企業規模や業種に適用
- 導入企業数1,300社以上

## 外観検査システム

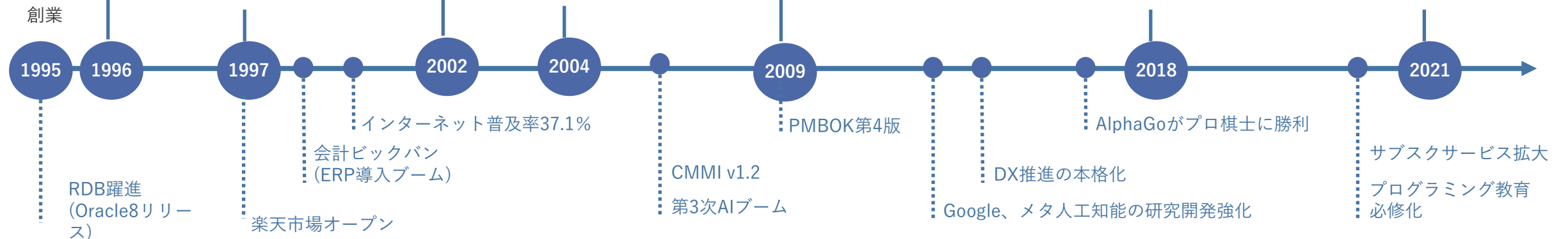


- 要件に沿った最適AIモデルを開発
- 静止画と動画どちらも検知可能
- 撮像から搬送までトータル提案

## アイデア創出プラットフォーム



- 社員発想のアイデアが育つ
- ビジネスのアイデアが資産に
- 事業開発ワークショップに最適



# EC導入事例

株式会社九州みらいCreation

KDDI株式会社

株式会社サンワカンパニー

株式会社虎の穴

株式会社クオカード

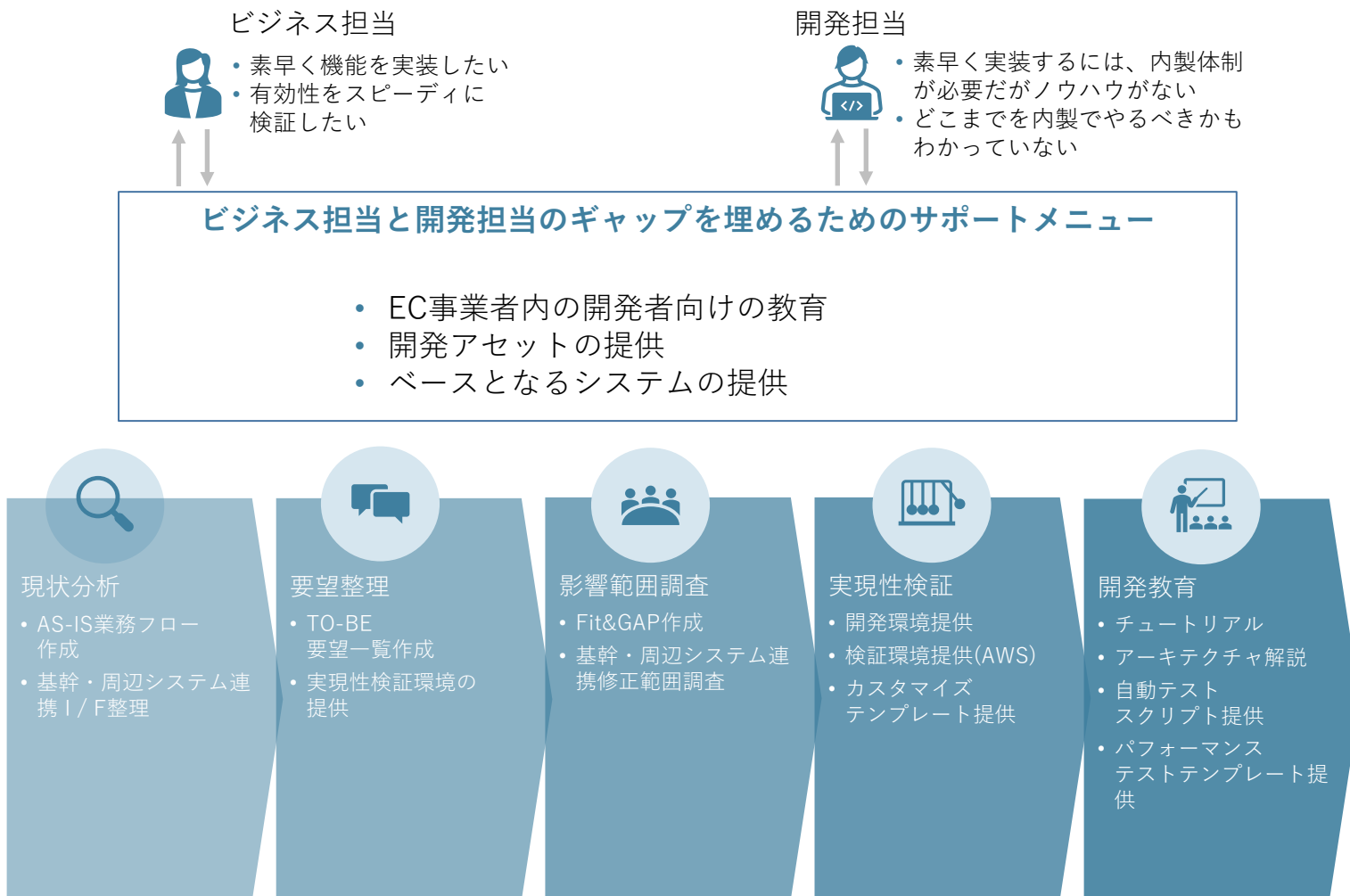
Kaago

株式会社ピーチ・ジョン

三井住友カード株式会社

# EC内製化支援

- お客様の都合に合わせた内製化支援プログラムをご用意しています。
- 最短3ヶ月で内製化体制の構築も可能です。



# 内製化支援事例：虎の穴ラボ様

- 外部委託していたフルスクラッチベースから、SI Web ShoppingによってECサイトをリニューアル
- 内製担当エンジニアを開発プロジェクトに参入し、共同開発でファーストローンチ
- 通販事業売上は160億円、流通総額300億円突破の見通し



## お客様に伺った内製化に向けた3つのポイント

### 1.

#### 「将来的な内製化」を前提としたプロジェクトを発足

要件定義から「将来的な内製化」を提示し、以下を実現。

- 内製化を行う前提でのインフラ構築
- 自社エンジニアを含めた共同開発による、スキルトランスファーの実現

### 2.

#### Web開発においてスタンダードな技術を採用

エンジニア採用の人材不足が年々広がり続けている情勢で、即戦力の採用が期待できる技術として、SpringフレームワークをベースとしたJavaシステムを採用。

### 3.

#### ファーストローンチ後のスキルトランスファーの実施

内製移管を行う上で必要項目を明確に整理し、対面レクチャやSlack、Backlogなどのツールを活用し密な情報連携を実施。これによりファーストローンチ後半年で開発の完全移管を実現。



# 内製化支援事例：よかもーる様

## URL

<https://www.yoka-mall.com/>

## サイトの特徴

地域密着型のモールサイトとして、大手モールサイトなどで取り扱いのないような南九州3県（熊本、鹿児島、宮崎）の地域産品（主に食品、工芸品）を中心に取り扱っています



## 背景

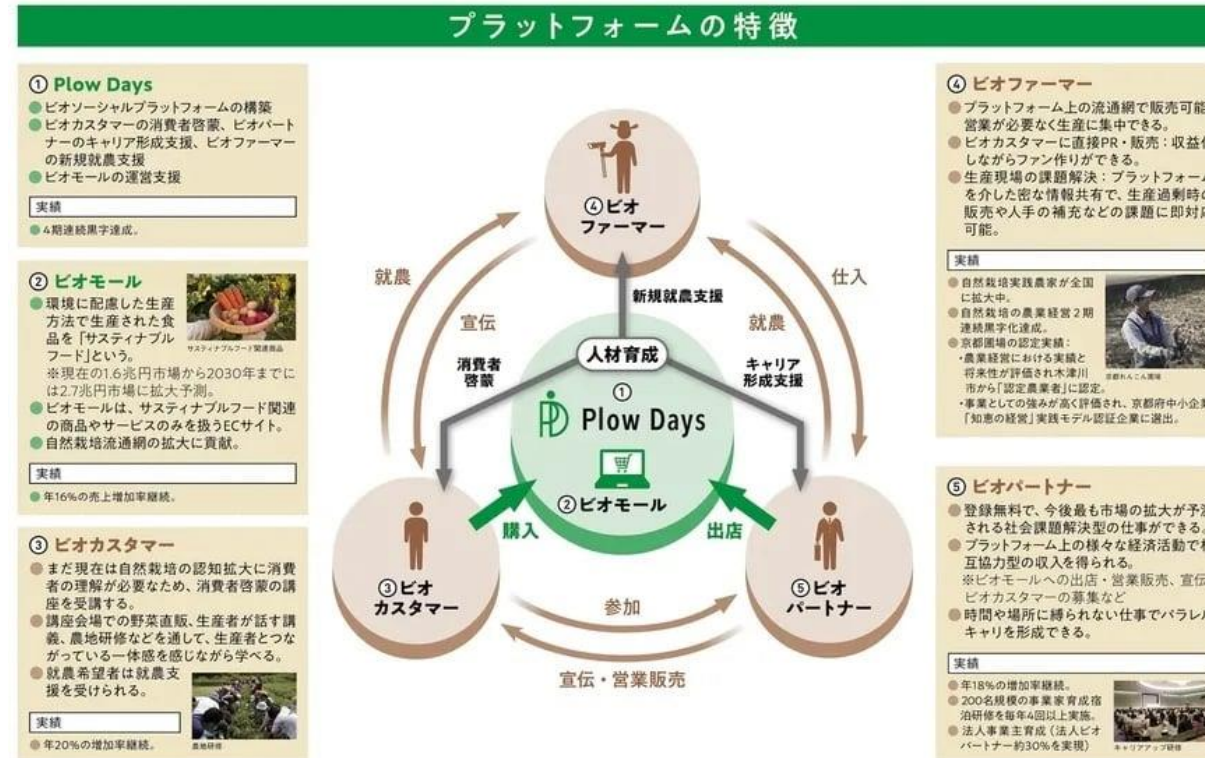
大手ECモール利用による域外への利益流失による地域内経済循環の課題があります。地域内循環のデジタルプラットフォームの仕組みが乏しく、地域課題を解決するデジタル生活者基盤が求められています

## 目的

地域事業者の活動、収益機会の拡大を目的に大手ECモールには対応が難しい地域に根差したECモールの立上げ

# 内製化支援事例：Plowdays様

- ビオファーマリング（自然栽培）の普及に関する経済活動を通じて環境や経済についての社会課題を解決するべく2018年に設立。このビジネスモデルの一環であるECモール「バイオモール」の開発にあたりSI Web Shoppingを採用



## ■ 選定ポイント

- 買い切り型のパッケージで費用対効果がよい
- 開発言語がJavaで安定して使える
- ほかのオープンソース製品の懸念点だったセキュリティやサポートがしっかりしている



## デジタルガレージグループ DGコマースとしてスタート！



マーケティングから決済までの一連した  
データ分析・コンサルティングを提供

# 本日セッションでお話させていただくテーマ

システムインテグレーターでのMVP事例

EC内製化企業でのアジャイル開発における  
チームビルディングのポイント

# MVPにおけるアジャイル開発の有用性

反復的かつインクリメンタルな開発

顧客中心のアプローチ

柔軟性と適応性

# システムインテグレーターにおけるMVP事例

## 新プロダクトを6ヶ月でリリース



想定課題に対する  
社内外で仮説・検証

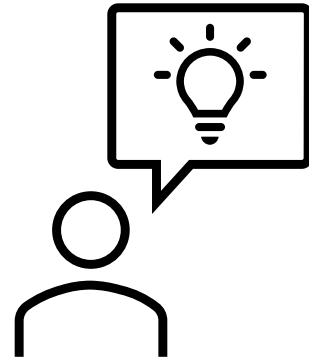


MVPで社内検証  
社外フィードバック



社内外の声を踏まえ  
MVPを改善・リリース

# システムインテグレータにおけるMVP事例

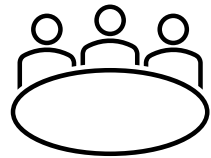


## 企画立案

実現サービス	運用イメージ	画面イメージ
ターゲット	販売チャンネル	プライス
市場性	ロードマップ	...



## 社内外での仮説・検証



### 【社内】

- ・効果は期待できるか？
- ・売れそうか？

### 【社外】



- ・導入したいと思えるか？



MVPへ



# システムインテグレータにおけるMVP事例



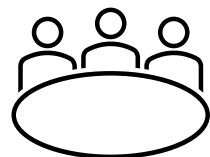
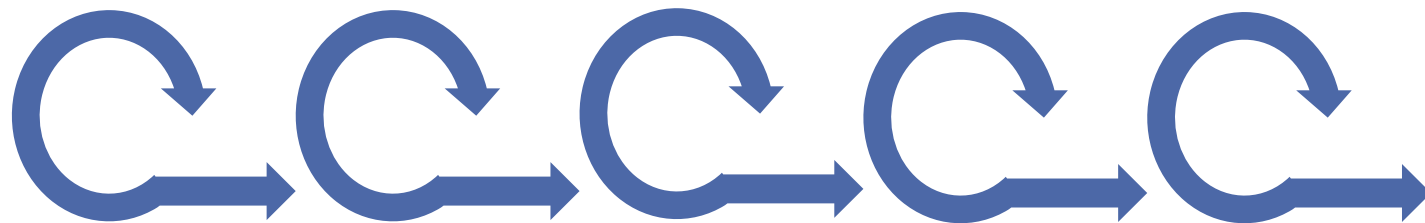
MVPで社内検証  
社外フィードバック

2か月間のスプリント開発でプロトタイプを社内リリース  
社外からも意見をいただき、反映



【社外】

- ・良い点
- ・改善点（機能以外に売り方も）



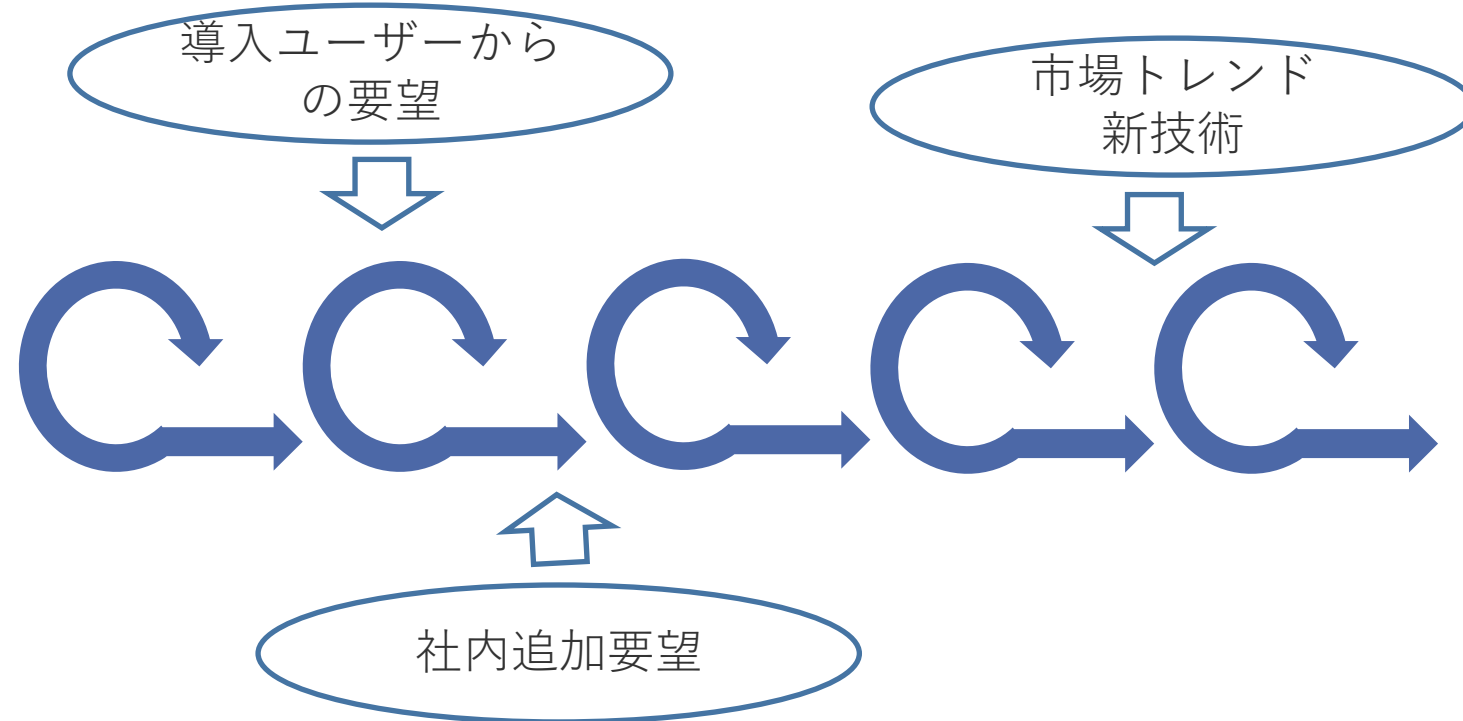
【社内】

- ・各事業部に展開し、要望をフィードバック
- ・運用ノウハウを蓄積

## システムインテグレーターにおけるMVP事例



リリース後も機能強化を爆速リリース



このようなスピード感ある開発を実現するために・・・

# アジャイル開発のポイント

チーム体制

継続的なモチベーションアップ

# チームビルディング ～Two Pizza Rule

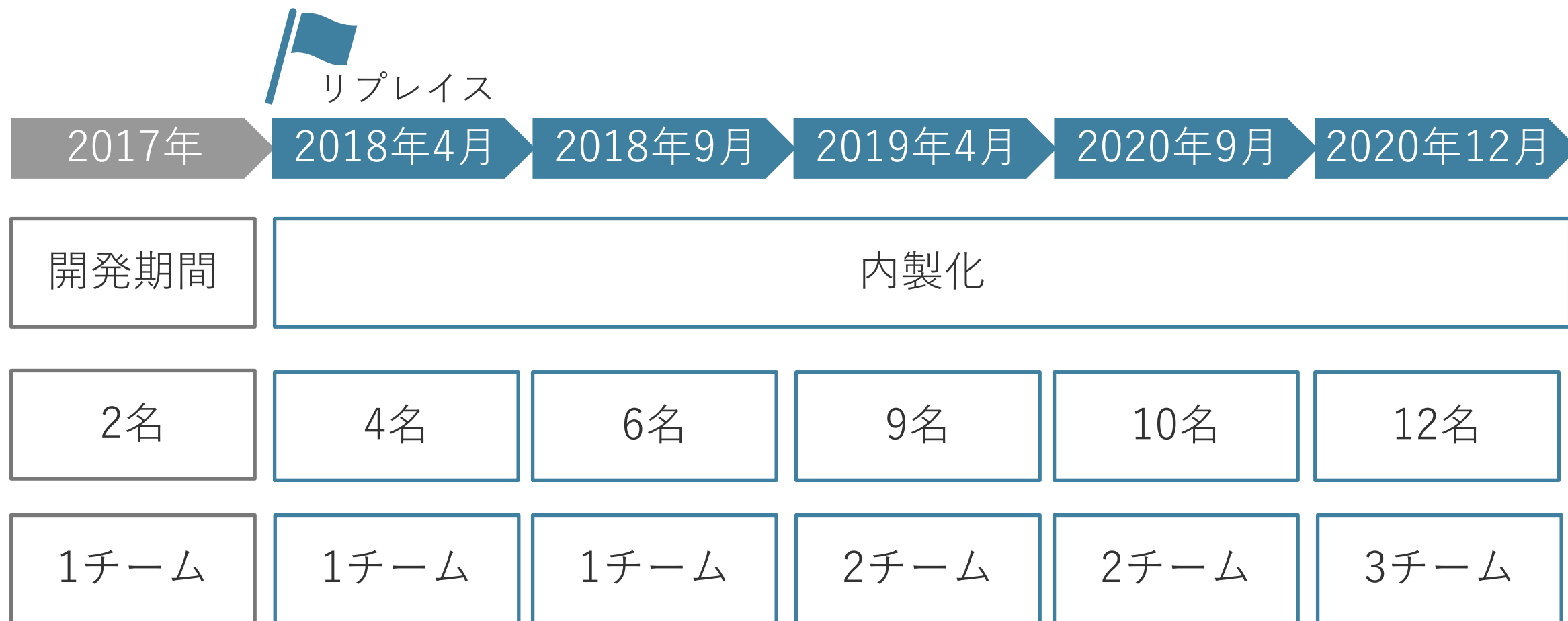
「社内のすべてのチームは2枚のピザを食べるのにピッタリな人数でなければいけない」

Amazon CEO ジェフ・ベゾス





## 虎の穴様事例：内製化に向けたチームビルディング

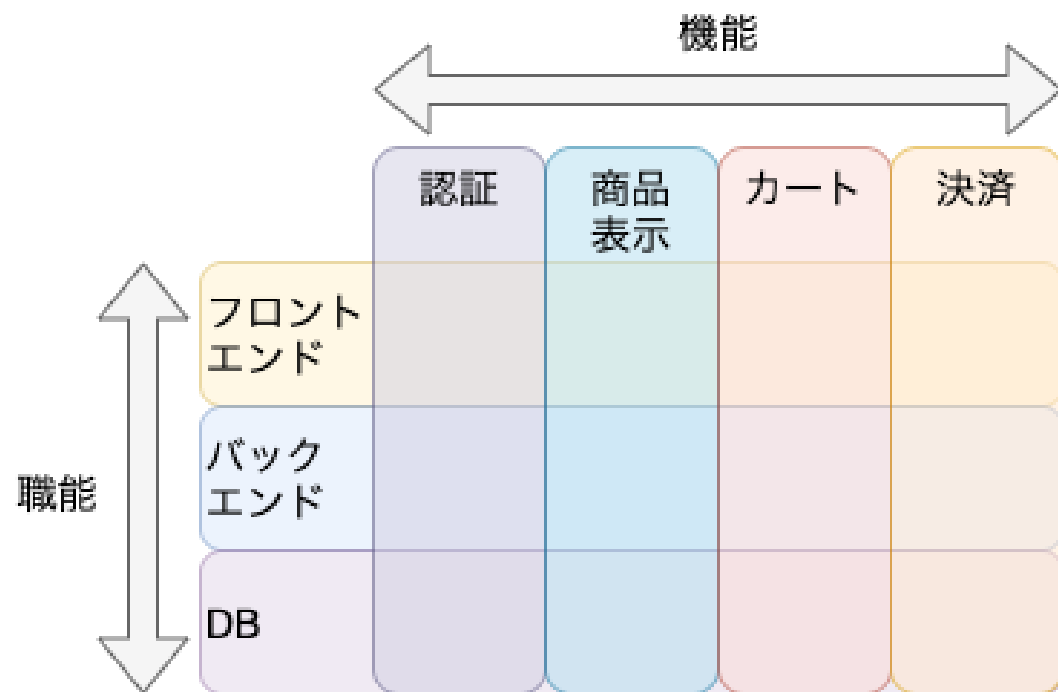


# 虎の穴様事例：目的を持ったチーム体制

- 機能ではなく、売上やコスト削減など目的を持ったチーム体制とすることで、メンバーが何をすれば良いかが明確となり、前向きな提案やモチベーション向上に繋がる

## アンチパターン

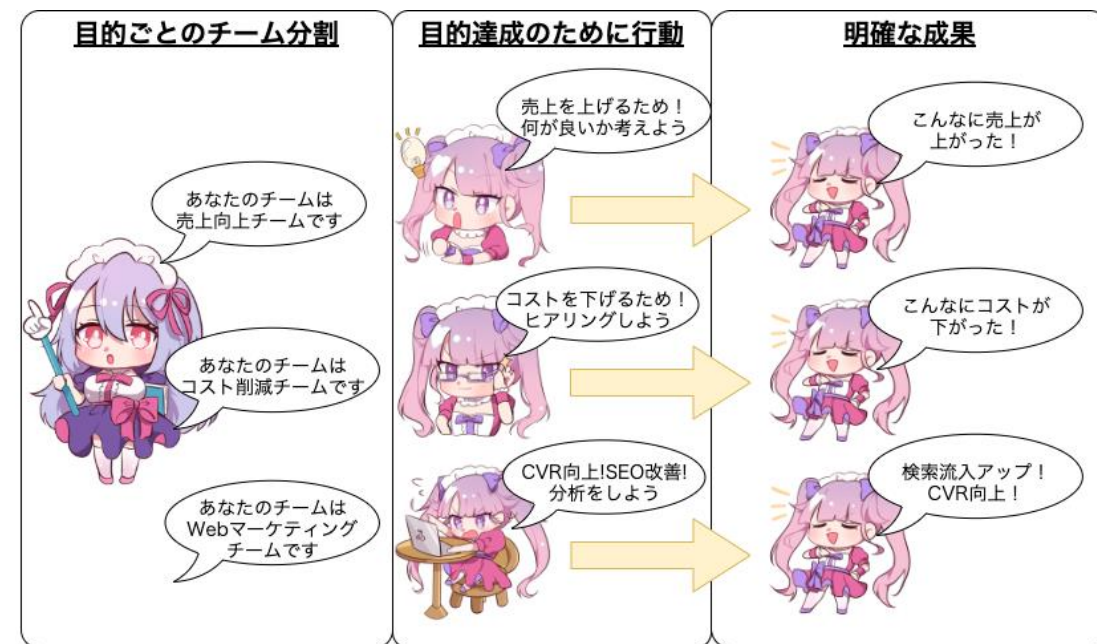
職能や機能でチーム化



## 虎の穴様のチーム体制

案件の目的でチーム化

技術面についてはチーム横串でTechリードがサポート



出典：<https://toranoana-lab.hatenablog.com/entry/2020/12/24/141339>

# 弊社のMPV経験マネージャに聞いたチームリーダーの心構え

## フラットなチームにする

- ✓ プロジェクトリーダーは上司ではない
- ✓ リーダーは役割であり、リーダーシップをとること

## 相互尊重

- ✓ がちがちに管理しない（したくない）
- ✓ メンバを信頼して任せる
- ✓ うまくいかないのは、リーダーの責任
  - ✓ 自分の方向付けが悪い

# 継続的なモチベーションアップ・自己研鑽

## 課題

技術的な進歩がない  
= エンジニアの成長が無い  
= モチベーションがあがらない

開発言語

Java

フレームワーク

Thymeleaf

データベース

Oracle

インフラ

AWS

同じ開発ばかり・・・

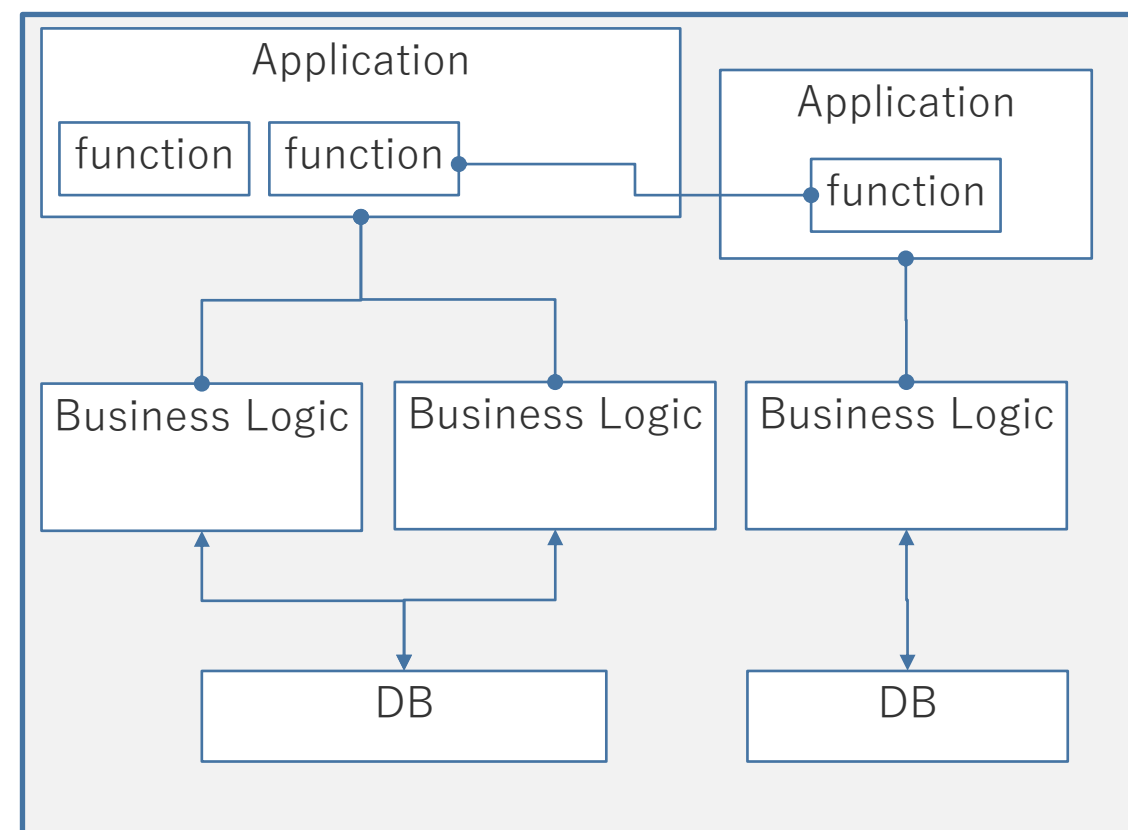


# 継続的なモチベーションアップ・自己研鑽

## 解決策

マイクロサービスなどで新技術を利用  
= エンジニアとしての成長

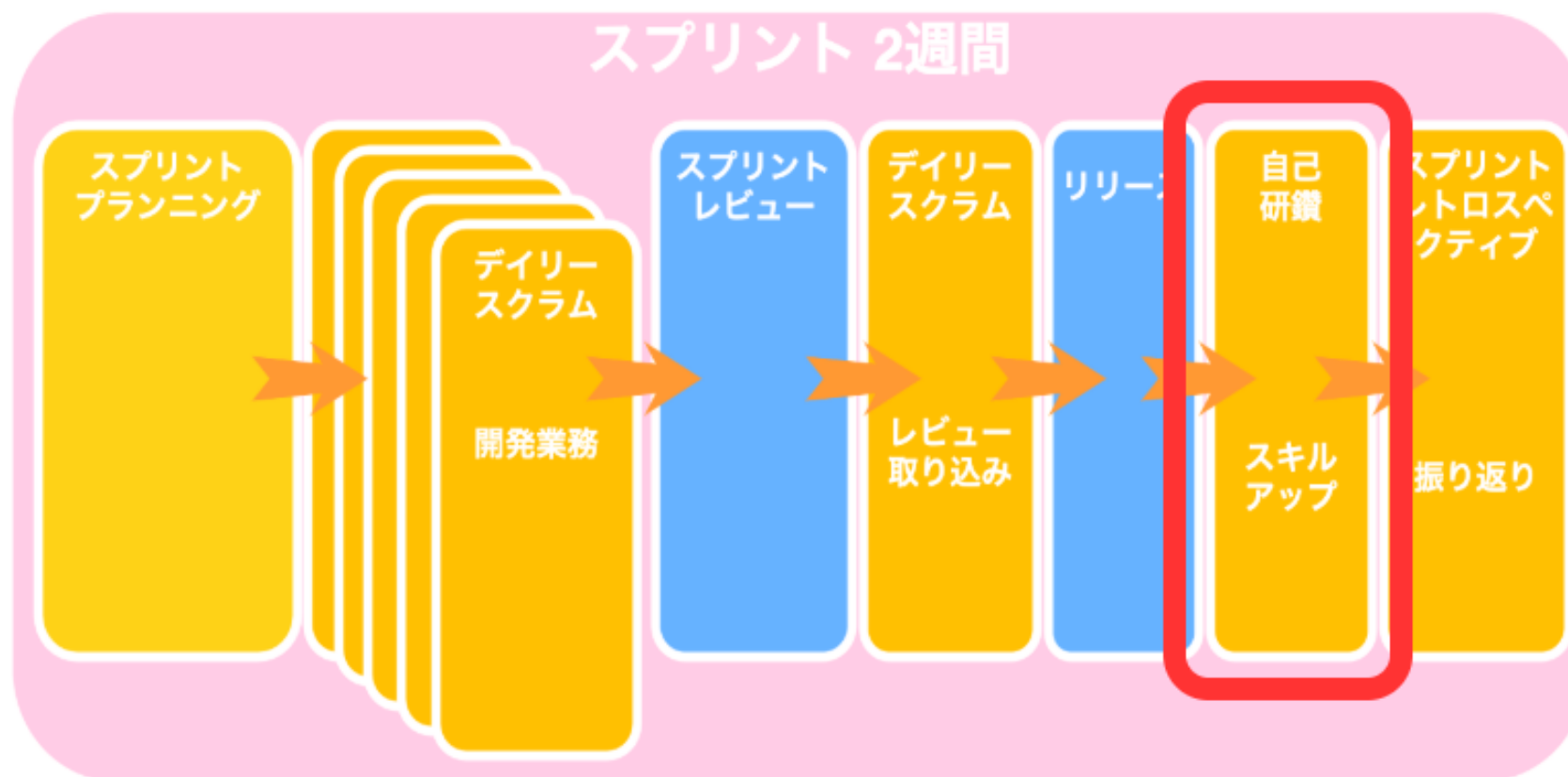
開発言語	Java	Kotlin	Go
フレームワーク	Thymeleaf	Ktor	Next.js
データベース	Oracle	MariaDB	MySQL
インフラ	AWS	GCP	
新技術		生成AI	





# 虎の穴様の事例：自己研鑽のための取り組み

## 自己研鑽を組み込んだスプリント



出典：<https://toranoana-lab.hatenablog.com/entry/2020/12/24/141339>

# 虎の穴様の事例：自己研鑽のための取り組み

## 技術ブランディング = エンジニアの心をくすぐる様々なイベントを企画・開催

### テックイベント

<https://deno-fest-2023.deno.dev/>



ディノフェス  
**Deno Fest**  
presented by toranoana.deno

**2023.10.20 13:00 start @TOKYO Akihabara**

＼ オフライン、オンラインで開催！！ ＼

[参加申し込みをする \(connpass\)](#)

**Message from the organizer**  
主催者からのメッセージ

Deno Festは、JavaScript、TypeScript、および WebAssembly ランタイム Deno のお祭りです。Deno.land inc CEO の Ryan Dahl さんを筆頭に、有名スピーカーの登壇を多数予定しています。ぜひ Deno の今を楽しんでください。

Deno Fest is a celebration of the JavaScript, TypeScript and WebAssembly runtime Deno. With Ryan Dahl, CEO of Deno.land inc at the top, many famous speakers are scheduled to take the stage. Please enjoy Deno now.

### 技術ブログ

<https://toranoana-lab.hatenablog.com/>



虎の穴 開発室ブログ

イベント 技術エントリ とららぶ文化

虎の穴 開発室  
+ 読者数: 1,275  
2023/10/16 に公開

2023-09-29  
GCPのCloud Traceでアプリケーションのパフォーマンスを可視化する

2023-09-29  
Denoのお祭り『Deno Fest(ディノフェス)』最新情報！

外部リンク  
toranoana (2023年 - 現在)  
虎の穴ちゃん 経歴表

### 業界勉強会

<https://subculturedev.connpass.com/event/251490/>



7月13日 サブカル業界Developers 勉強会 Vol.1

主催：サブカル業界Developers

サブカル業界Developers  
SUBCULTURE INDUSTRY DEVELOPER

勉強会 Vol.1

ハッシュタグ：#subcul\_dev

募集内容	オンライン参加費特 無料	参加人数	79人
参加費への情報	(参加者と発表者のみに公開されます)		

### 技術イベント

<https://connpass.com/user/toralab/open/>



虎の穴ラボ (株式会社とらのあな)  
(toralab)

利用開始日: 2017/10/16

<https://yumenosora.co.jp/tora-lab>

所属グループ

虎の穴ラボ(とら... YUMEMI サブカル業界De... DEVELOPERS 虎の穴

虎の穴ラボ(とら... 株式会社ゆめみ サブカル業界De... ラクス

参加 管理 (101) 発表 0 ブックマーク 0

2023  
11/28 (火) 19:30~

【仕事終わりに】オンラインもくもく読書会 vol.13

虎の穴ラボ (株式会社とらのあな) 4/12人  
オンライン

### カンファレンス

<https://yumenosora.co.jp/tora-lab/tech-conference/vol3>



TORANOANA Lab Tech Conference

Top Message Timetable Speaker 検索中

とらのあなラボ  
**Tech Conference Vol.3**

2022.10.28 14:00~17:10  
@Online

# システムインテグレーターでの取り組み



## SI フューチャークエスト

新規事業創出と創造性や顧客に対する問題解決意識の醸成を目的として実施している社内イベント



## プログラミングコンテスト

社内No1プログラマを決する技術者のためのイベントです。年に1度のペースで開催

# システムインテグレータでの取り組み



## SI Meet UP

社内技術交流として、業務のことや新しい技術についてなど、有志が募り Lightning talk を実施

新ビジネスを全てゼロからスタートさせるべきか？

# スタンダードの活用

## 立上げ

パッケージを基にした  
スタンダードの確立

業界スタンダードの機能

開発・リリースノウハウ

開発・運用ドキュメント

開発スキルセット

## 本格化

運用基盤構築

運用基盤強化

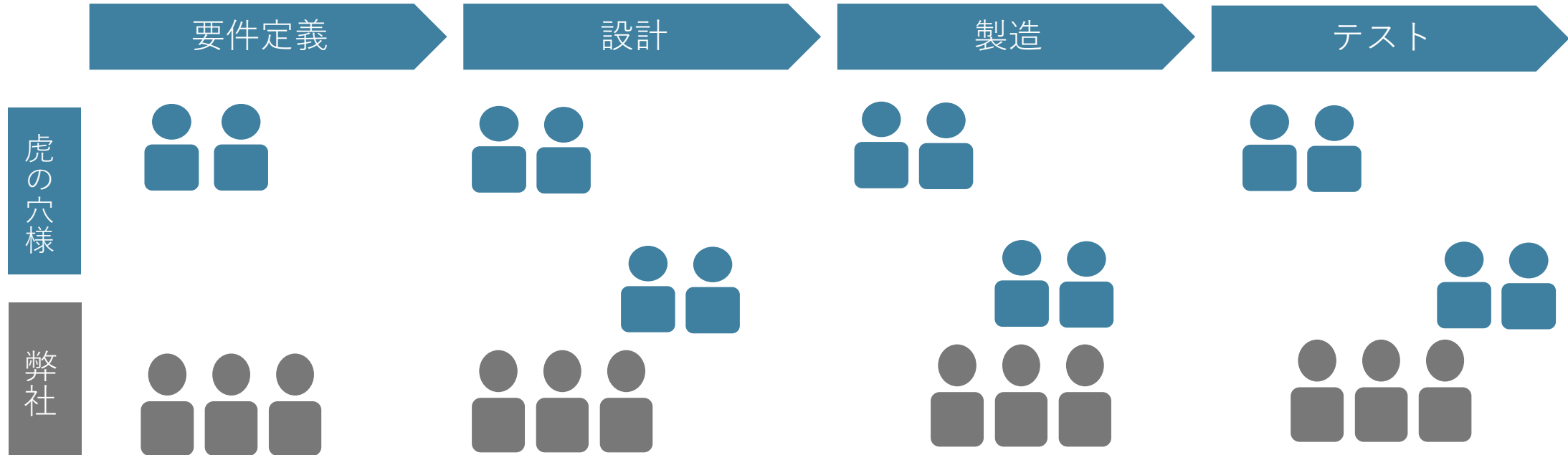
エンジニア評価・フォロー体制

新技術へのチャレンジ・自己研鑽

採用体制

各種社内ルール

# QCDを確保するためのアプローチ



「失敗しない（させない）」 「今後の成長基盤としての品質確保」 のため、  
ウォーターフォール型でアプローチ

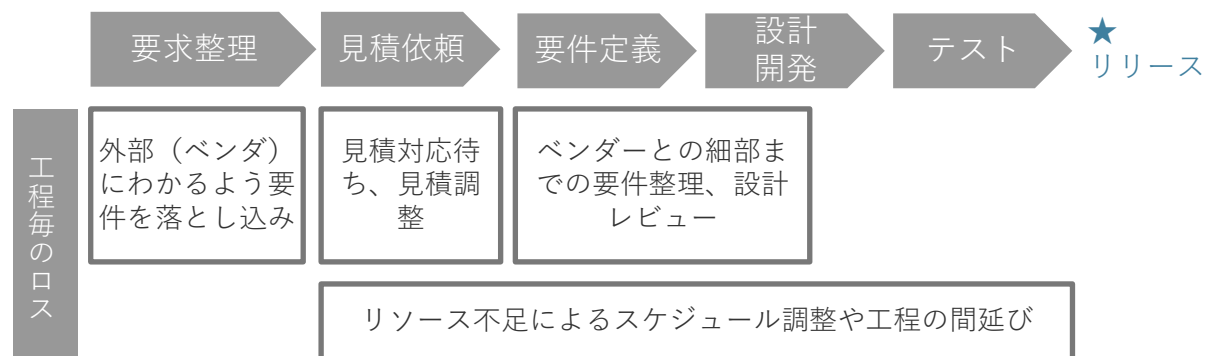
- ✓各工程を明確に定義し、予算やスケジュール管理を確実に実施
- ✓各フェーズごとのQC（品質管理）と文書化により品質確保

# ウォーターフォールからアジャイル型へ

- ベンダー依存のウォーターフォール型から、オーナー部署とエンジニアによるアジャイル型へ

## ウォーターフォール型

要件が決まらなないと & リソース調整がつかないと前に進まない体制



プロジェクトメンバは固定的

ベンダー側へ詳細な仕様の落とし込みが必要

## アジャイル型

ユーザーニーズを素早くくみ取り、即座に実装 & リリースができる開発体制に



自社内で流動的にメンバー調整が可能

サービスを知るメンバーのため、オーナーと同じ視点・理解





時間を奪うのではなく、時間を与えるソフトウェアを創り続ける

# System Integrator

※本資料掲載の情報・画像など、すべてのコンテンツの無断複写・転載を禁じます。